

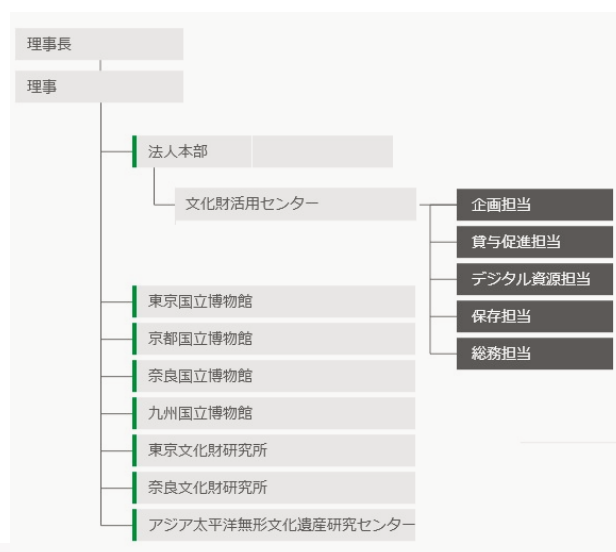
文化財活用センターは2020年7月で2周年を迎えました 2年間の活動実績と、今後の展開について

2018年7月1日発足から2年。
ぶんかつは、「ひとりでも多くの人々が文化財に親しむ」機会をつくるために活動をしています。

文化財活用センターは2018年に国立文化財機構に設置された、文化財活用のためのナショナルセンターです。2020年7月で2周年を迎えました。

「文化財を1000年先、2000年先の未来に伝えるために、すべての人びとが、考え、参加する社会をつくります」というビジョンを掲げ、

「ひとりでも多くの人々が文化財に親しむ機会をつくる」をミッションとして、さまざまな活動をしてきました。2周年にあたって、これまでの活動を振り返るとともに、3年目となる2020年度の主な事業と今後の課題についてお示しします。



国立文化財機構 文化財活用センター 企画担当

〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9 東京国立博物館東洋館 5階

E-mail : cpcp@nich.go.jp TEL : 03-5834-2856(直通) FAX : 03-5834-2857



ぶんかつ公式サイト
<https://cpcp.nich.go.jp/>



ぶんかつチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCG686bUILvvC5VbjLz8yibA/feat>



@cpcp_nich ぶんかつ
https://twitter.com/cpcp_nich



@cpcp_nich ぶんかつ
https://www.instagram.com/cpcp_nich/

2年間の実績 文化財と人をつなぐ活動に のべ 59万6696人が参加

- ◆複製やデジタル技術を使った新しい文化体験 7件 457,274人
- ◆複製を使ったアウトリーチプログラム 9件 10校 962人
- ◆国立博物館の収蔵品の活用促進 輸送費・保険料・広報費などを負担 11館 貸与件数132件
来場者数138,093人
- ◆デジタルアーカイブの充実とオンラインによる文化財体験 138,215件 7,850,176アクセス ※1
- ◆ミュージアムにおける文化財保存環境管理に関する研修・講習会 参加者65人
- ◆ミュージアムの保存環境に関する相談対応、調査協力 256件
- ◆企業との共同研究プロジェクトの推進 4件
- ◆文化財修理に係るファンドレイジング 3,610,272円（うちウェブからの個人寄附94人） ※2
- ◆公開シンポジウム2019「複製がひらく文化財の未来」 参加者 208人



複製とプロジェクションマッピングによる展示「国宝 花下遊楽図屏風」
(2020年7月)



遊びながら文化財に親しむ「なりきり美術館」
(2019年7～9月 九州、富山)



「8Kで文化財 国宝 聖徳太子絵伝」
(2019年10～11月)



学校の教室や体育館で文化財体験
「ぶんかつアウトリーチプログラム」
(2019年4月～)



輸送費・保険料・広報費などを負担する「貸与促進事業」
青森・三内丸山遺跡センター (2019年7月～9月)



ColBase リニューアル (2020年3月)



文化財の保存環境に関わる研修会



シンポジウム (2019年11月)

※1 ColBase・e 国宝の合計アクセス数。2018年度、2019年度の合計 ※2 2020年6月16日現在

2年目のぶんかつ 2019年度の主なトピック

活動の場が外へ外へと広がりました

◆地域のミュージアムとの連携を拡大

文化財に親しむための体験型企画「なりきり美術館」を九州国立博物館と富山県美術館で開催。ぶんかつの新しい試みを、より多くの方に体験していただくことができました。

また、ぶんかつの制作した複製品が地域のミュージアムで活用されるなど、ぶんかつの提唱する「複製による文化財活用」について多くの賛同と理解を得ました。



新潟県立歴史博物館で複製の展示

◆学校に文化財をデリバリー

複製品を活用した訪問授業「ぶんかつアウトリーチプログラム」を2019年4月から開始。年間で10校に実施しました。「国立博物館に来てね」から「国立博物館から行きます！」へ。ぶんかつが外へ出かけることによって、文化財に親しむ機会の拡大を図りました。



複製を使った鑑賞授業

国立文化財機構内、国立博物館4館との連携の強化

◆貸与促進事業（輸送費、保険料等をぶんかつ負担で地域のミュージアムに貸与）が4館の共同事業に事業の対象となる文化財が、東京国立博物館収蔵品のみから奈良・京都・九州を加えた国立博物館4館の収蔵品に拡大されました。（2020年度募集、2021年度実施展覧会から）

◆国立文化財機構所蔵の文化財の横断的検索システム Colbase をリニューアル

デザインと機能を刷新して、使いやすく、見やすくなりました。国立博物館4館とも共同して、登録画像件数 27,636件から、45,703件へ増加。

企業とのコラボレーションで進む新規開発

◆キヤノン 「綴プロジェクト」の技術を活かした、複製品制作と活用事業の充実

◆凸版印刷 「TNM & TOPPAN ミュージアムシアター」を核とした連携の継続

◆シャープ 8Kによる新しい文化財鑑賞体験の研究会を発足

◆ANA アバターを用いた遠隔授業の試み

国立文化財機構や国立博物館だけでは実現困難な課題に取り組み、一歩ずつですが着実な成果を生みだしています。



シャープと開発した8Kによる体験型コンテンツの実証実験



ANAによるアバターを使った遠隔授業の試み

これからのぶんかつ 主な課題

with コロナの社会のミュージアムの課題解決に取り組みます

- ◆オンラインコンテンツの開発など、〈おうちでミュージアム〉の流れに沿った、新しい文化体験のデザインに着手します。
- ◆既存のコンテンツについて、密を作らない、触らない、声を出さないなど、with コロナ時代に適合させる方法を考え実行します。
- ◆全国の美術館・博物館等における、新型コロナウイルス感染防止対策について、文化庁、東京文化財研究所と共同での相談窓口を開設し、必要な助言や協力を行っています。（2020年4月～）



日本文化紹介映像を制作
ぶんかつ Youtube で配信中

地域のミュージアムとの連携を深め、地域を活性化させるコンテンツの開発を行います

- ◆文化庁による「令和2年度地域ゆかりの文化資産地方展開促進事業（先端技術を活用した文化資産コンテンツ制作プロジェクト）」をぶんかつが受託。大分県立美術館（「なりきり美術館」の開催）、群馬県立歴史博物館（群馬県出土の国宝埴輪「挂甲の武人」の複製および、埴輪が着ている甲冑の着用体験が可能な複製の製作と活用）、茨城県立歴史館（東博所蔵品のうち徳川家ゆかりの甲冑の着用可能な複製の製作と活用）にそれぞれの地域にゆかりのコンテンツを提供します。

文化財を守り伝える活動に市民が参画する仕組みをつくりま

- ◆尾形光琳が秋草を描いたきもの「小袖 白綾地秋草模様」（通称〈冬木小袖〉、東京国立博物館蔵）の修理について寄附を集めるプロジェクトを2020年1月に開始。文化財の修理に関する情報発信をしながら、多くの人が文化財を未来に伝える活動に直接参加する機会をつくりま。〈冬木小袖〉に関連したグッズの開発を行い、その売り上げの一部を寄附に充てるなど、新しい寄附のかたちも探ります。



重要文化財 小袖 白綾地秋草模様
通称〈冬木小袖〉 尾形光琳筆
江戸時代・18世紀前半



東博本館1階の募金コーナー



初音ミクとコラボレートしたグッズ。売り上げの一部が寄附金に

2020年度の主な事業 予定

◆企画担当

展示・公開企画

1. 展示

- ・高精細複製品によるあたらしい屏風体験「国宝 花下遊楽図屏風」**限定公開**（2020年7月1日～2日、東京国立博物館）
- ・8Kで文化財「ふれる・まわせる名茶碗」**限定公開・実証実験**（2020年7月29日～8月2日、東京国立博物館）
- ・親と子のギャラリー トーハク×びじゅチューン！「なりきり日本美術館リターンズ」（2020年10月27日～12月5日、東京国立博物館）

2. 巡回展示

- ・びじゅチューン！×ちばしび なりきり美術館（2020年7月11日～9月6日、千葉市美術館）
- ・びじゅチューン！×OPAM なりきり美術館（2021年2月19日～5月9日、大分県立美術館）

3. 制作コンテンツ等の公開

- ・日本文化紹介映像「A GLIDE ON THE GREAT WAVE ～Experience Japanese Culture at TNM～」
（2020年7月1日～東京国立博物館 TNM & TOPPAN ミュージアムシアターにて上演）

アウトリーチプログラム

「見て、感じて、楽しむ松林図屏風」「見て、感じて、楽しむ風神雷神図/夏秋草図屏風」を加え、全5コースのプログラムを提供。2020年度は、全国の学校、博物館、教員研修など15か所で実施。

複製制作

1. 国宝「観楓図屏風」狩野秀頼筆 ※キヤノン株式会社との共同研究プロジェクト
2. 重要文化財「四季花鳥図屏風」伝雪舟等楊筆 ※キヤノン株式会社との共同研究プロジェクト
3. 「焰」上村松園筆 ※キヤノン株式会社との共同研究プロジェクト
4. 埴輪 挂甲の武人(土製) ※完成は翌年度以降を予定
5. 埴輪 挂甲の武人(樹脂製) ※文化庁委託事業
6. 埴輪 挂甲の武人の着用できる挂甲の製作 ※文化庁委託事業
7. 着用体験用甲冑(F-20138-1 黒糸威二枚胴具足) ※文化庁委託事業
8. 重要文化財「風神雷神・夏秋草図屏風」を表裏一体で制作 ※文化庁委託事業
9. 国宝「孔雀明王像」※綴プロジェクトから寄贈予定

◆貸与促進担当

貸与促進事業

貸与促進事業 2020年度実施予定館（6機関・貸与予定件数137件）

2020年度は過去2年の事業実施件数を上回る6機関137件の貸与事業を実施。44件に上る千葉県出土の考古資料を千葉県立中央博物館に、地元で深いゆかりをもつ渡辺崋山筆の国宝「鷹見泉石像」を古河歴史博物館に、4mを超える法隆寺五重塔模型などを東北歴史博物館に貸与するなど、各地域で国立博物館所蔵の文化財を多くの方々にご覧いただける機会となる予定。

プレスリリース

1. 東北歴史博物館 貸与予定件数：16 件

「伝わるかたち／伝えるわざー伝達と変容の日本建築ー」 (2020年9月26日～11月23日)

2. 出雲弥生の森博物館 貸与予定件数：20 件

「出雲・上塩冶築山古墳とその時代」 (2020年9月26日～12月21日)

3. 九州歴史資料館 貸与予定件数：27 件

「福岡の至宝に見る信仰と美」 (2020年10月6日～11月29日)

4. 千葉県立中央博物館 貸与予定件数：44 件

「ちばの縄文 貝塚からさぐる縄文人のくらし」 (2020年10月10日～12月13日)

5. 古河歴史博物館 貸与予定件数：15 件

「国宝参上。一鷹見泉石像と古河ゆかりの文化財ー」 (2021年1月9日～2月7日)

6. 土浦市立博物館 貸与予定件数：15 件

「経典に託す願いー東城寺経塚群とその後の時代」(仮称) (2021年3月20日～5月5日)



法隆寺五重塔模型
昭和7年(1932)
東京国立博物館



土偶頭部 縄文時代(後期)・
前2000～前1000年
千葉県銚子市 余山貝塚出土
東京国立博物館



国宝 鷹見泉石像
渡辺崋山筆
江戸時代・
天保8年(1837)
東京国立博物館

◆保存担当

各種研修・講習会

博物館・美術館等保存担当学芸員研修 (2020年10月5日～15日、東京文化財研究所との共催)

保存環境調査・管理に関する講習会 (日程未定)

保存環境に関する相談対応・調査協力

ミュージアムの展示・収蔵環境に関する相談対応、改善に資するための調査協力

文化財保護法第53条に基づき、所有者以外による重要文化財の公開を行うミュージアムを対象とした保存環境調査と必要に応じた改善協力

貸与促進事業応募館に対する保存環境調査と必要に応じた改善協力

新築、増改築等を行うミュージアムの設計、設備に関する協議対応、助言

新型コロナウイルス感染防止対策に関する相談対応 (文化庁、東京文化財研究所との共同)

◆デジタル資源担当

データベースの更新

国立博物館が所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像と多言語による解説を公開する「e国宝」をリニューアル予定。2001年に最初のバージョンを公開し、2010年にリニューアルして以来、10年ぶり2回目となる今回のリニューアルでは、さらに使いやすいデータベースを目指す。

◆ファンドレイジング担当

ポータルサイトの開設

国立文化財機構の各施設が実施している、寄附事業や会員制度を紹介する「寄附ポータルサイト」を開設予定 (8月予定)。

プレスリリース

参考:ぶんかつ配信プレスリリース 2018年7月~2020年7月

2018年

7月2日(月) <http://ur2.link/XGPC>

文化財活用センター開設

10月29日(月) <http://ur0.work/WkEI>

文化財の高精細複製品の制作と活用に関する共同研究プロジェクト発足

11月27日(火) <http://ur0.work/UWtJ>

8Kで文化財 国宝「聖徳太子絵伝」東京国立博物館にて開催(~2018/12/25)

2019年

10月11日(金) <http://ur0.work/BhWd>

法隆寺献納宝物 伎楽面「呉女」「迦楼羅」(重要文化財)の復元模造が完成!

10月18日(金) <http://ur0.work/Xe87>

8Kで文化財 国宝「聖徳太子絵伝」2019 東京国立博物館にて開催

英語版アプリケーションおよびダイジェスト映像を一般初公開 会期(2019/10/29 ~)

10月25日(金) <http://ur0.work/4Zwm>

公開シンポジウム 2019「複製がひらく文化財の未来」東京国立博物館にて開催(2019/11/23)

2020年

1月17日(金) <http://ur0.work/Kvil>

光琳のきものを未来に伝える〈冬木小袖〉修理プロジェクト 開始

2月4日(火) <http://ur0.work/UaVQ>

東京国立博物館と姫島小・中学校(大分県)を結ぶ遠隔授業を実施!

ANA アバター×ぶんかつアウトリーチプログラム

2月12日(水) <http://ur0.work/avyn>

2020年度「ぶんかつアウトリーチプログラム」の募集を開始

6月23日(火) <http://ur2.link/RlJM>

高精細複製品によるあたらしい屏風体験「国宝 花下遊楽図屏風」東京国立博物館にて限定公開

事前予約制・体験モニター募集

6月25日(木) <http://ur2.link/Qwjr>

初音ミク×トーハク×ぶんかつ〈冬木小袖〉ミク誕生! 〈冬木小袖〉修理プロジェクト

6月29日(月) <http://ur2.link/R7yF>

大迫力の4K映像で日本文化の魅力を体感! 東京国立博物館にて無料上映

7月1日(水) <http://ur2.link/gWpT>

東京国立博物館・シャープ株式会社との共同研究による実証実験 8Kで文化財「ふれる・まわせる名茶碗」東京国立博物館にて開催